



自然を  
楽しむ

⑩

「蛹の色の決め方」  
北村 豊

(小布施町栗ヶ丘)

アゲハチョウ(ナミアゲハ)の蛹の色彩(保護色)は、緑の葉の色に似せて緑の蛹、茶色の枝では茶色に似せて…というように単純ではないんですね。

終齢幼虫の口付近の感覚毛や触角が感じる蓄積刺激が少なくツルツルだと緑に、ザラザラだと茶色の蛹になる主要な機構は解明(平賀)されています。

ツルツル・ザラザラの判断が身を守るのですね!

しかし自然界に無いツルツルの赤のプラスチック上では、緑の蛹になるミスが生じます。自然が一番!!